

# 統計資料編

## 中津市勢要覧

平成19年度版

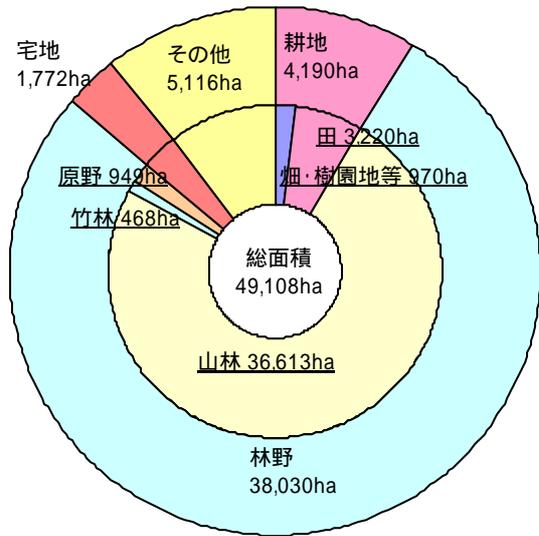


目次	生活・環境..... 9
位置・土地・気象..... 1	教育・文化.....10
中津市の変遷..... 3	福祉・保健.....10
人口..... 5	行政・議会.....12
産業..... 6	統計で見る私たちの暮らし.....16

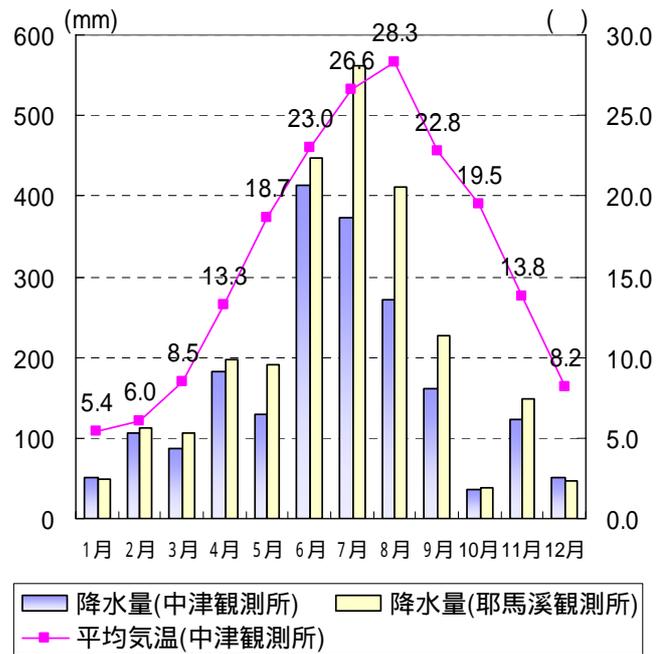
本資料において合併(H17.3.1)前の数値は旧市町村の数値を合算して処理しています。



土地(大分県統計年鑑 H18 年版)



気温と降水量 (気象庁大分地方気象台、H18 年)



中津市内主要道路図

凡 例	
	国道
	県道(主要地方道)
	県道(一般地方道)
	河川



## 中津市の変遷



中津市は、藩政の時代から明治維新以降も下毛郡として一体的な地域を形成するとともに、古くから歴史的、文化的な面においてつながりの強い地域であり、明治以前は、豊前国中津藩と天領日田代官の下にありました。古代には七つの郷があり、官道下毛駅もおかれていました。明治4年の廃藩置県により中津県、さらに小倉県、福岡県と変わり明治9年8月に現在の大分県管轄となり、中津には大分県支庁が置かれました。明治21年には63町村であった旧中津城下が旧中津町となり、明治22年の町村制施行により1町25村となりました。

その後、大正、昭和を通じて何度か合併が繰り返され市域は拡大し、平成17年3月1日に中津市と下毛郡の4町村が合併し現在の中津市となりました。



- |          |                                      |
|----------|--------------------------------------|
| 明治4年7月   | 廃藩置県により中津藩は中津県へと改称                   |
| 明治4年11月  | 中津県は小倉県へと吸収合併される                     |
| 明治9年4月   | 小倉県が福岡県に改称                           |
| 明治9年8月   | 県の境界変更により大分県下毛郡として編入                 |
| 明治21年7月  | 町村制施行により中津町と改称                       |
| 明治22年4月  | 一ツ松村、宮夫村、金手村、牛神村、大新田村、東浜村が合併して小楠村となる |
| 明治22年4月  | 蛸瀬村、大塚村、角木村が合併して大江村となる               |
| 明治22年4月  | 島田村、中殿村、下宮永村、上宮永村が合併して豊田村となる         |
| 明治22年4月  | 萬田村、高瀬村、湯屋村、永添村が合併して鶴居村となる           |
| 明治22年4月  | 大貞村、上池永村、中原村、大悟法村、加来村が合併して大幡村となる     |
| 明治22年4月  | 助部村、下池永村、是則村、合馬村、全徳村が合併して如水村となる      |
| 明治22年4月  | 福島村、伊藤田村、北原村が合併して三保村となる              |
| 明治22年4月  | 定留村、諸田村、田尻村が合併して和田村となる               |
| 明治22年4月  | 今津村、赤迫村、鍋島村が合併して桜洲村となる               |
| 明治22年4月  | 植野村、野依村、犬丸村が合併して尾紀村となる               |
| 明治29年3月  | 中津町に福岡県上毛郡高浜村大字小祝の内山国川支流以東合併         |
| 大正14年4月  | 中津町に大江村、豊田村合併                        |
| 昭和4年4月   | 中津町に小楠村を合併し、中津市制を布く                  |
| 昭和8年4月   | 桜洲村、尾紀村が編入して新昭村となる                   |
| 昭和15年11月 | 新昭村が改称され今津町となる                       |
| 昭和18年8月  | 中津市に鶴居村、大幡村、如水村合併                    |
| 昭和26年4月  | 中津市に三保村合併                            |
| 昭和29年10月 | 中津市に和田村合併                            |
| 昭和30年4月  | 中津市に今津町合併                            |
| 平成17年3月  | 中津市に下毛郡三光村、同郡本耶馬溪町、同郡耶馬溪町、同郡山国町合併    |



昭和29年3月 深秣村、山口村、真坂村が合併し、三村融和の発展を祈願して三和村となる

昭和29年3月 住民の公募により三光村に改称

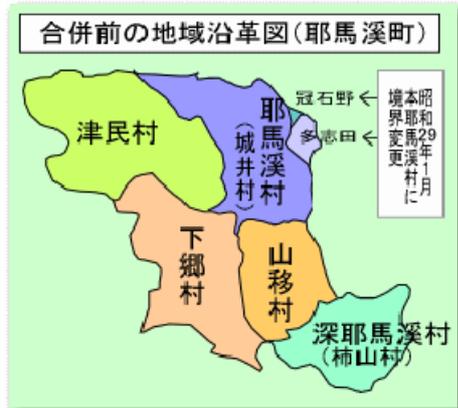


昭和26年4月 上津村、東耶馬溪村が合併し本耶馬溪村となる

昭和29年1月 境界線変更のため耶馬溪村の一部が本耶馬溪村に移行

昭和29年3月 本耶馬溪村に東谷村、西谷村合併

昭和34年11月 本耶馬溪村が本耶馬溪町に改称



昭和26年4月 津民村、下郷村、山移村が合併し中耶馬溪村となる

昭和28年4月 中耶馬溪村に耶馬溪村(旧城井村)が合併

昭和28年9月 中耶馬溪村が耶馬溪村に改称

昭和29年3月 耶馬溪村に、深耶馬溪村が合併

昭和40年4月 耶馬溪村が耶馬溪町に改称

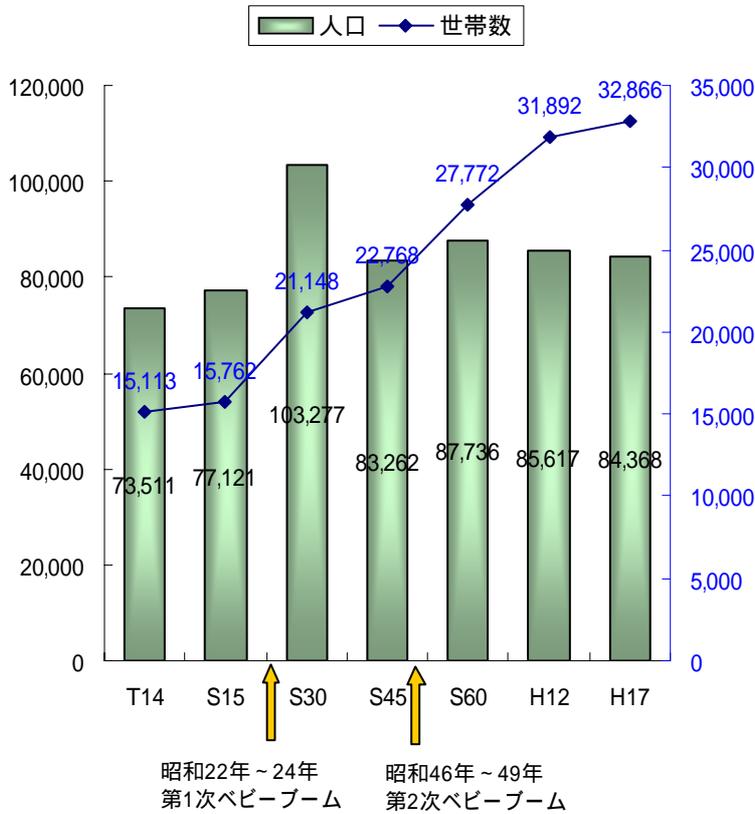


昭和26年4月 溝部村と槻木村と三郷村が合併し、山国村となる

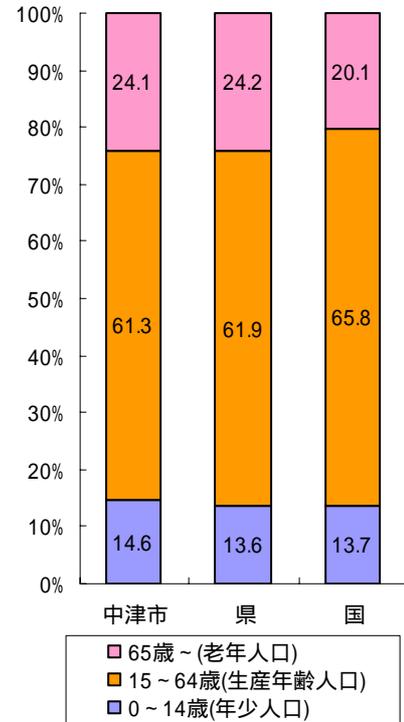
昭和33年4月 山国村から山国町と改称

# 人 口

人口・世帯数の推移（国勢調査）

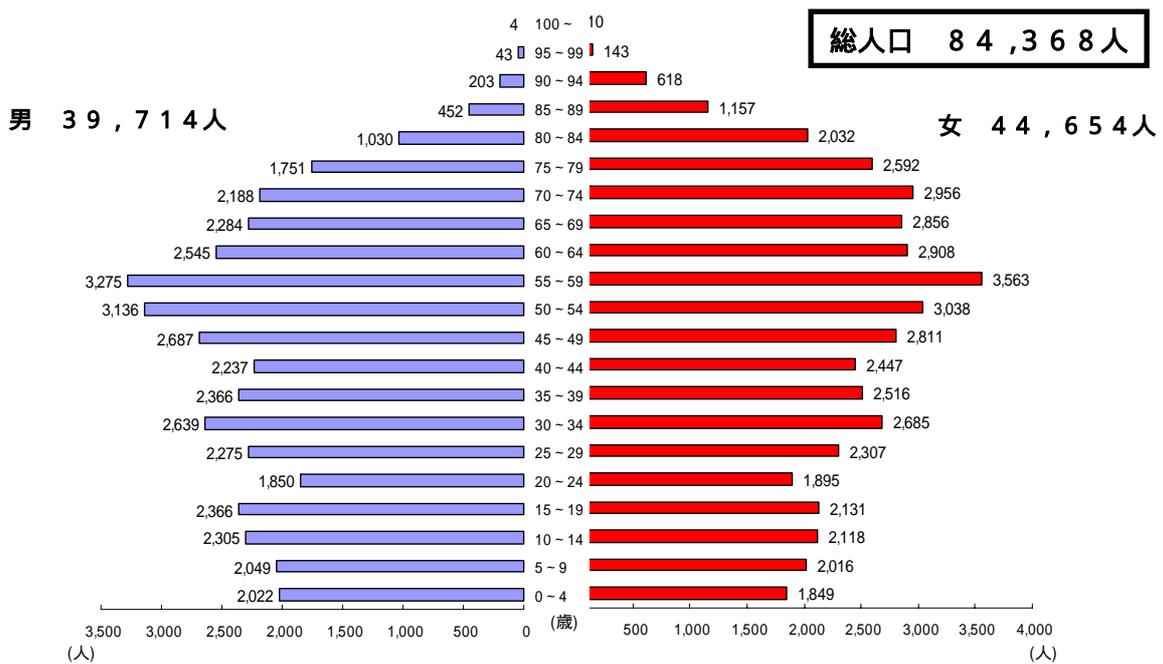


中津市及び国、県の人口割合（H17 国勢調査）



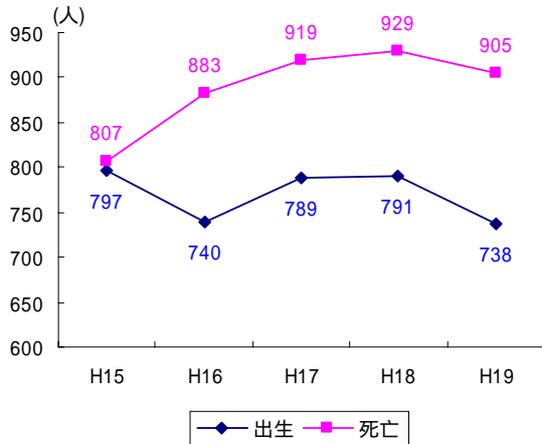
(注)年齢不詳が存在するため国、県については合計が100%とまらない

男女別年齢人口（平成 17 年国勢調査）

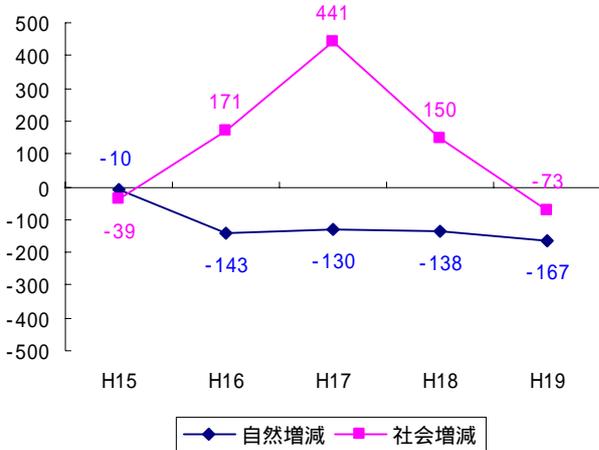
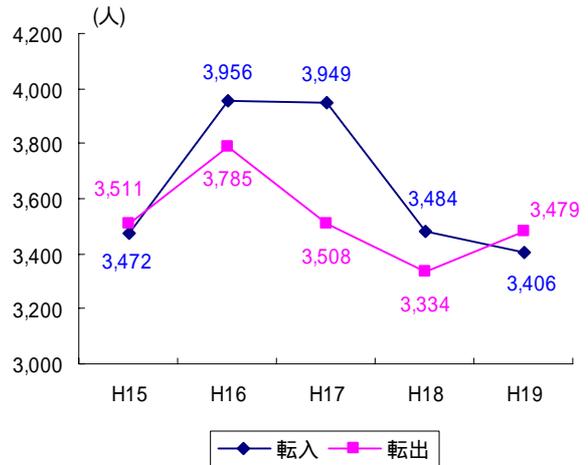


人口動態の推移（大分県毎月流動人口調査）

【自然動態】



【社会動態】



自然動態：出生数 > 死亡数の場合は人口増  
 出生数 < 死亡数の場合は人口減  
 社会動態：転入数 > 転出数の場合は人口増  
 転入数 < 転出数の場合は人口減

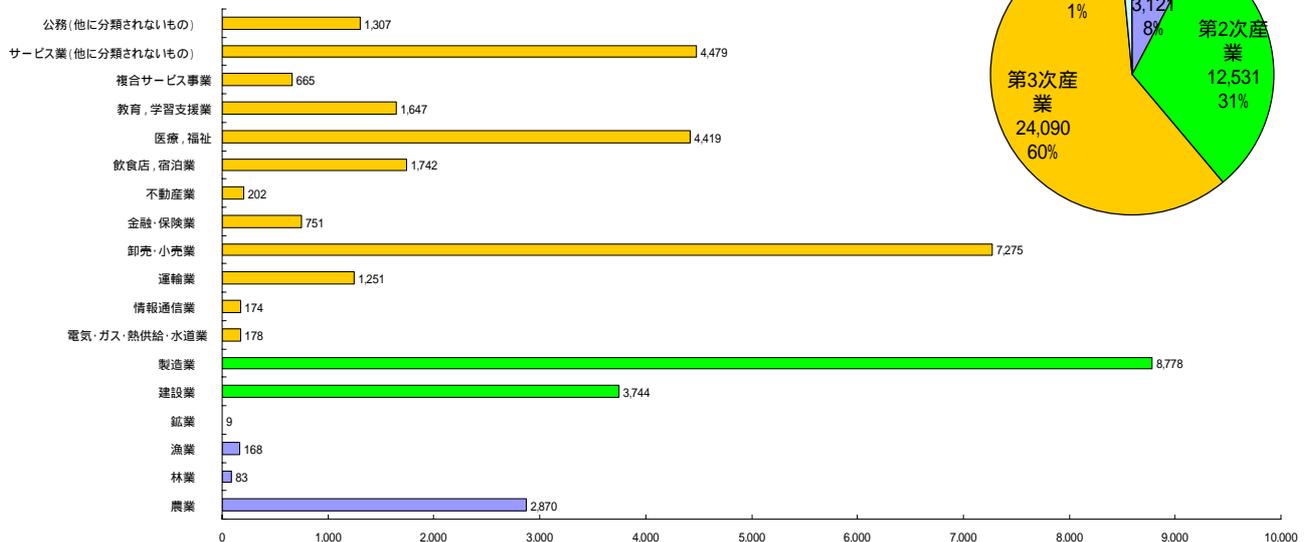
**全体的人口動態 = 自然動態 + 社会動態**

年の区切りは毎年、前年の10月1日から  
 当該年の9月30日まで

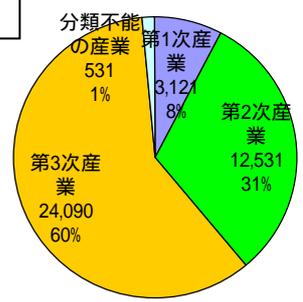
産 業

産業別就業人口（平成17年国勢調査 単位：人）

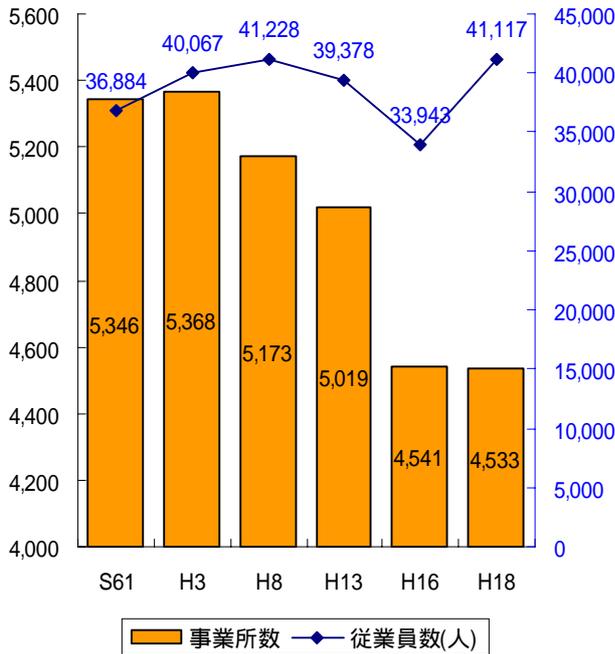
小分類別



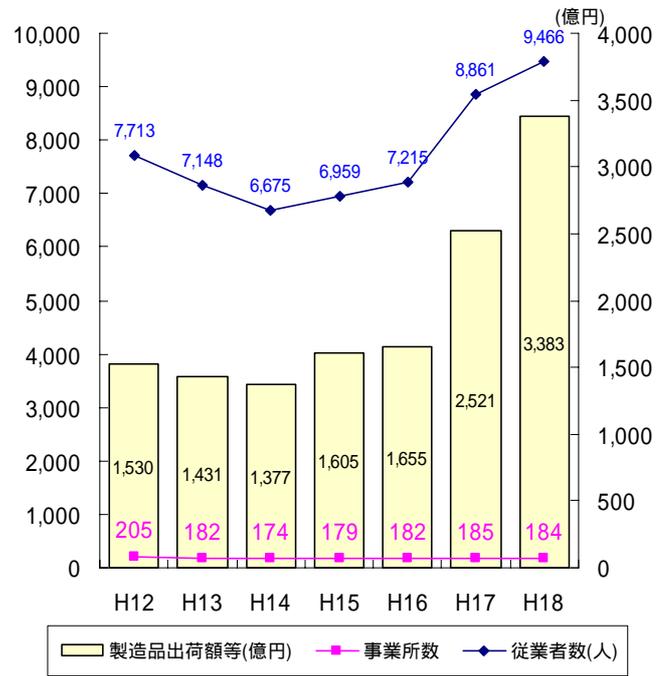
大分類別



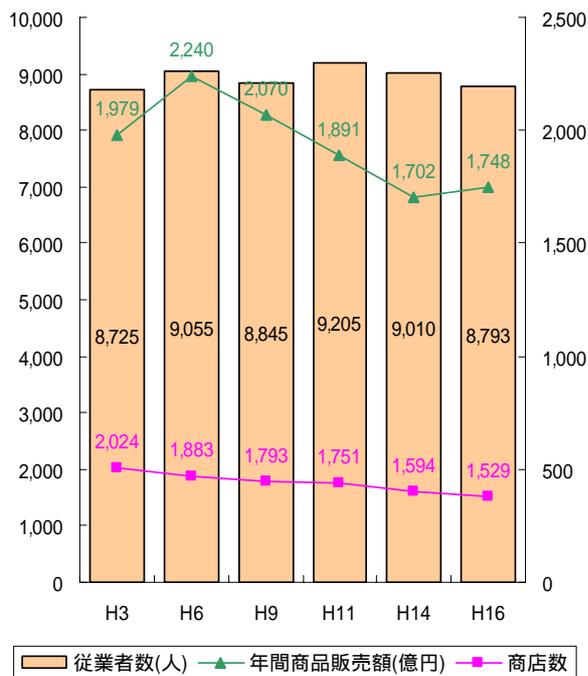
事業所及び従業員の推移（事業所・企業統計調査）



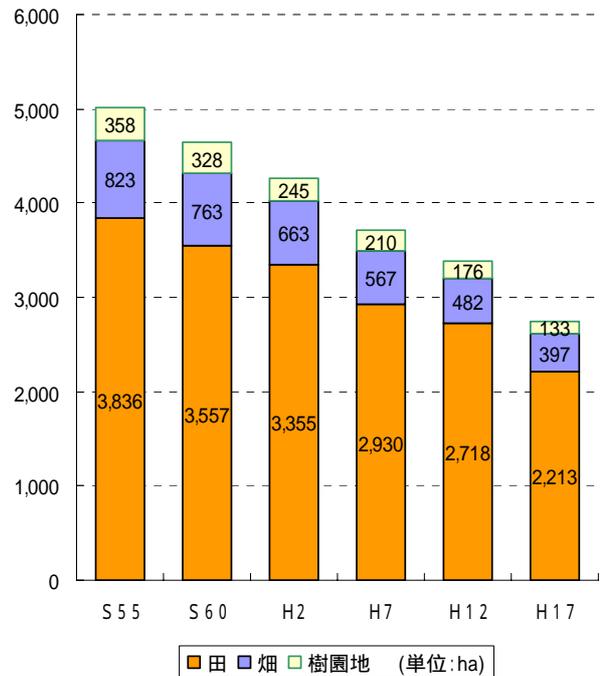
工業[製造業]の推移（工業統計調査）



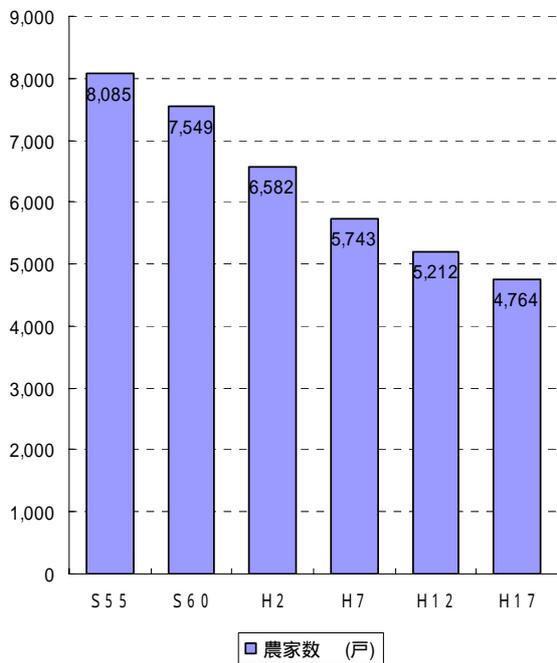
商業[卸売・小売業]の推移（商業統計調査）



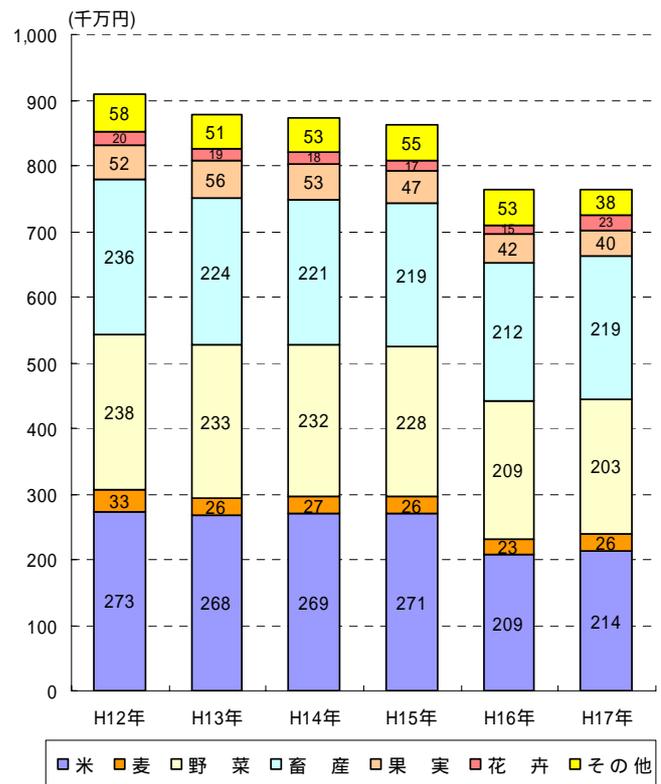
地目別経営耕地面積の推移（農林業センサス）



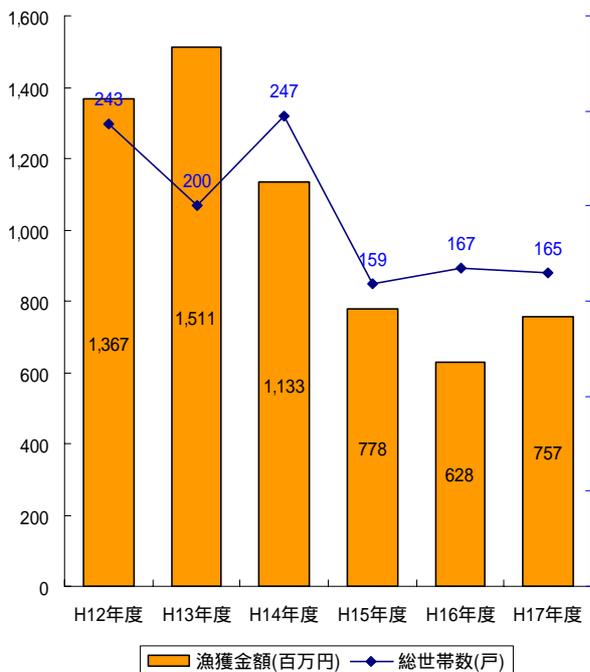
農家数の推移（農林業センサス）



農業生産額の推移（大分県統計年鑑）



漁業経営体の推移（大分県農林水産統計年報、農政水産課）

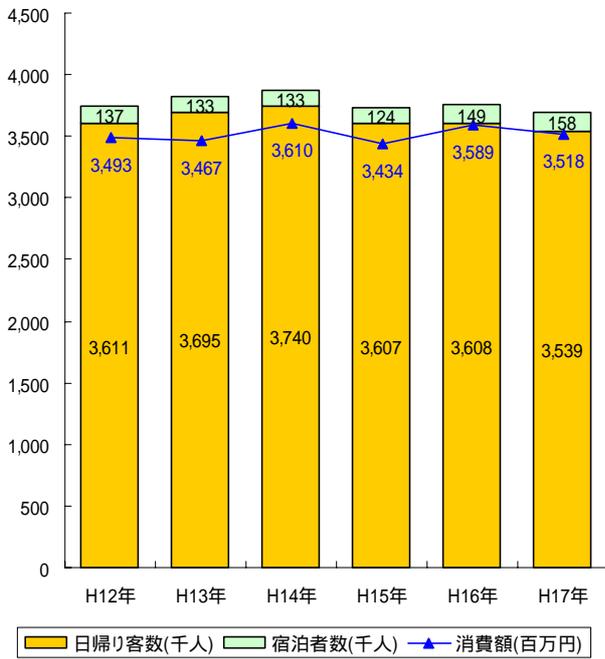


林業従事者及び林野面積（大分県林業統計）

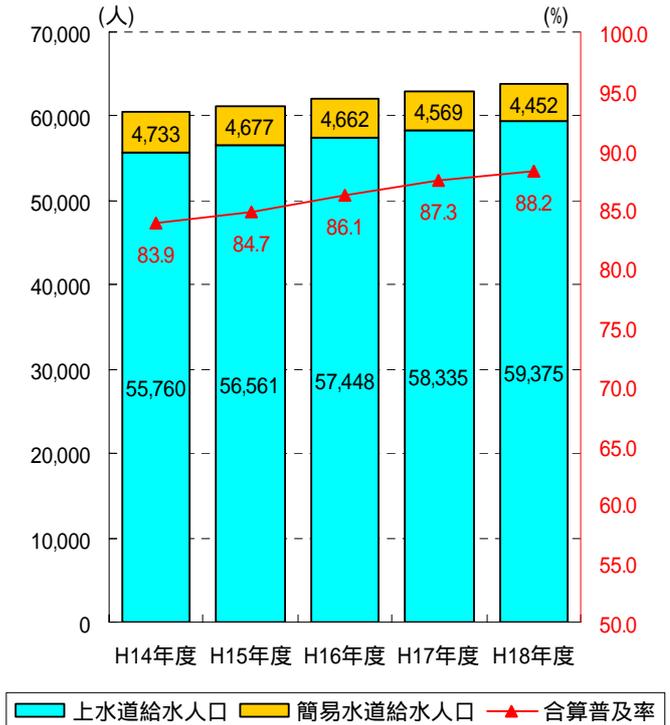


## 生活環境

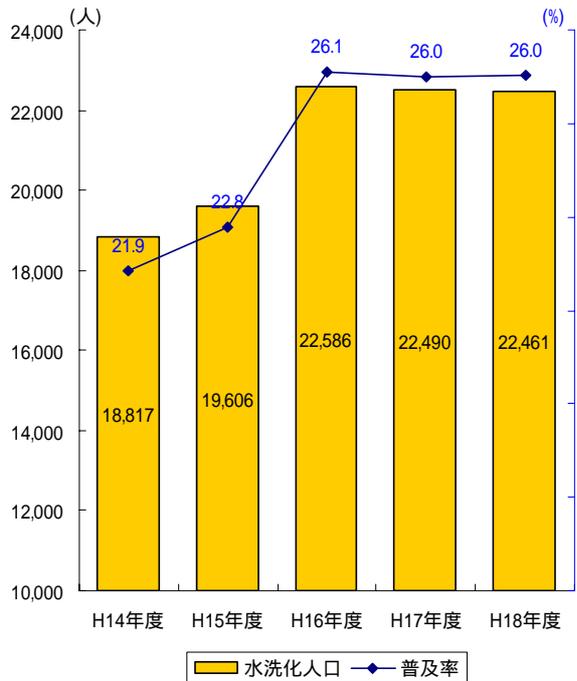
観光客数及び宿泊者（大分県統計年鑑）



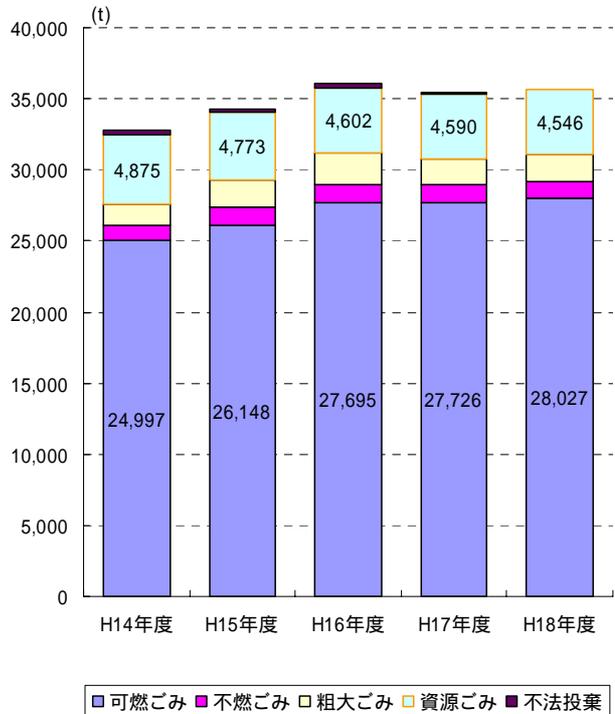
上水道の状況（上下水道部）



下水道 + 農業集落排水の状況（上下水道部）



ごみ処理の状況（清掃第一課）



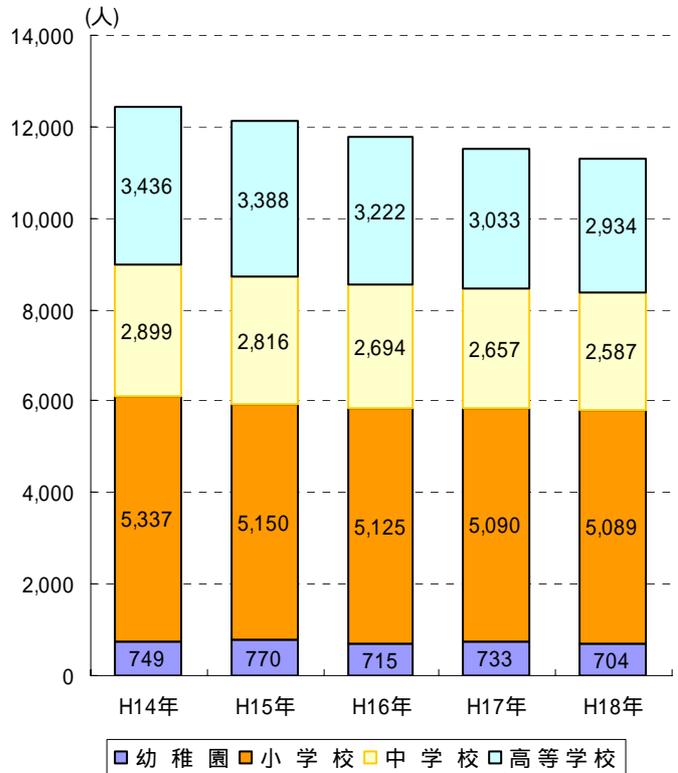
<参考> 下水道供用開始年月：S61.4

## 教育・文化

学校の状況 (H18 学校基本調査)

		園・校数	人数
幼稚園	私立	3	378
	市立	11	326
	小計	14	704
小学校	市立	24	5,089
中学校	市立	10	2,587
高等学校	私立	1	609
	県立	5	2,325
	小計	6	2,934
合計		54	11,314

園児・児童・生徒数の推移 (学校基本調査)

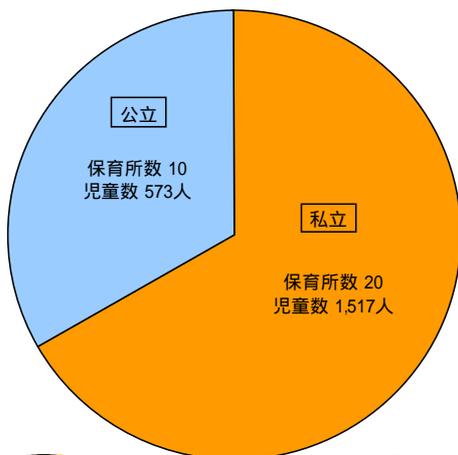


市民図書館の状況 (H18,文化振興課)

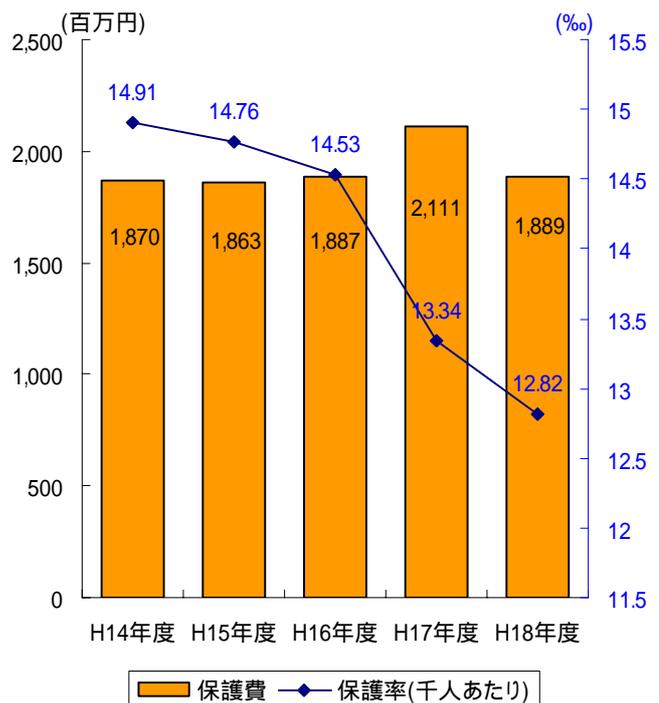
利用者数	126,417人
蔵書数	308,139冊

## 福祉・保健

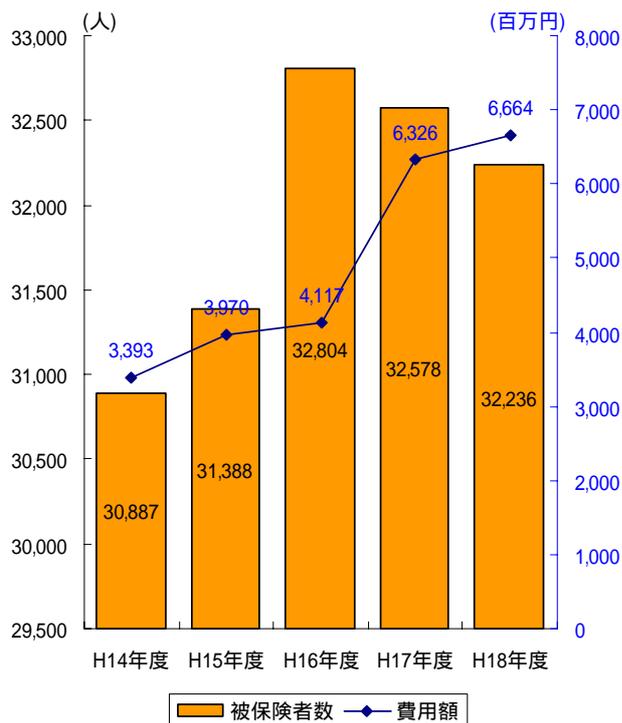
認可保育所の状況 (H19.4.1 現在)



生活保護の状況 (社会福祉課)



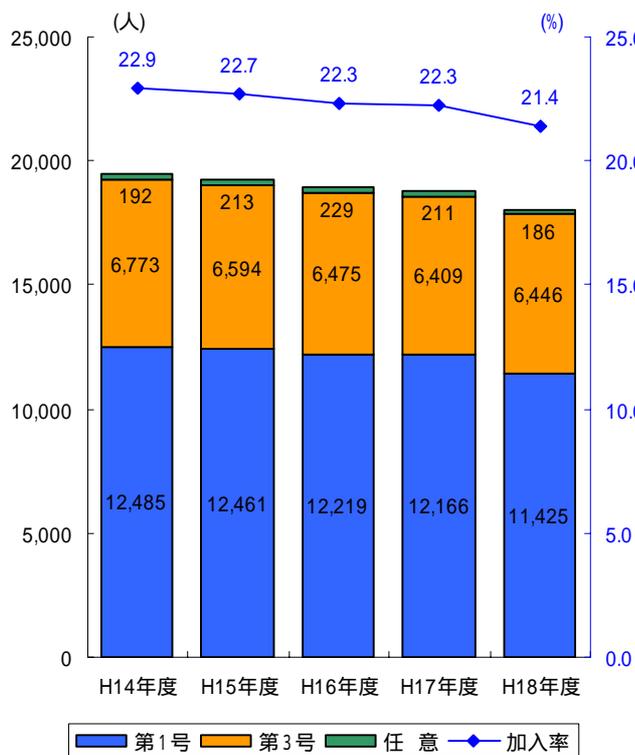
国民健康保険の状況（国民健康保険課）



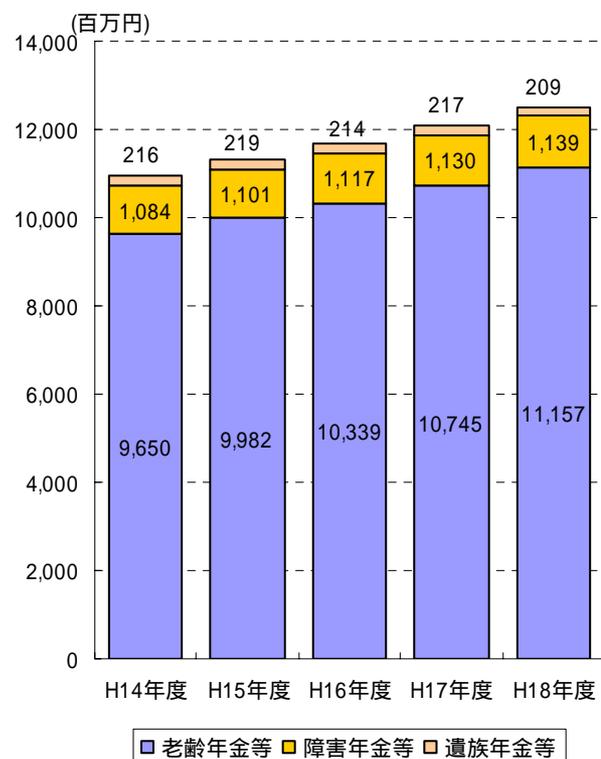
住民健診の状況（国民健康保険課）



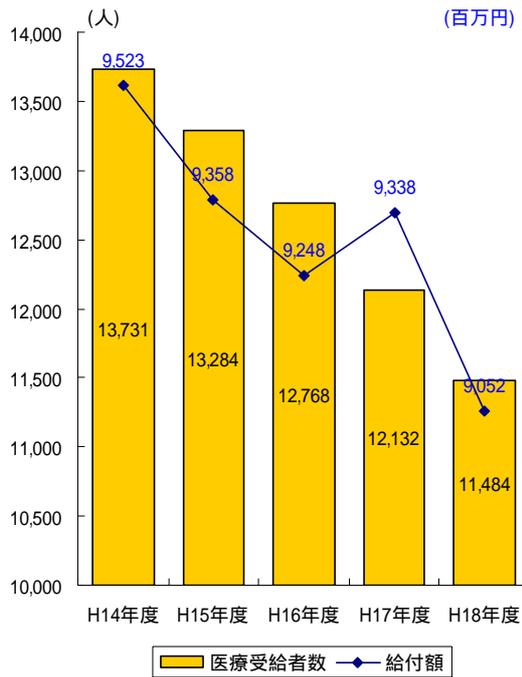
国民年金の加入状況（市民課）



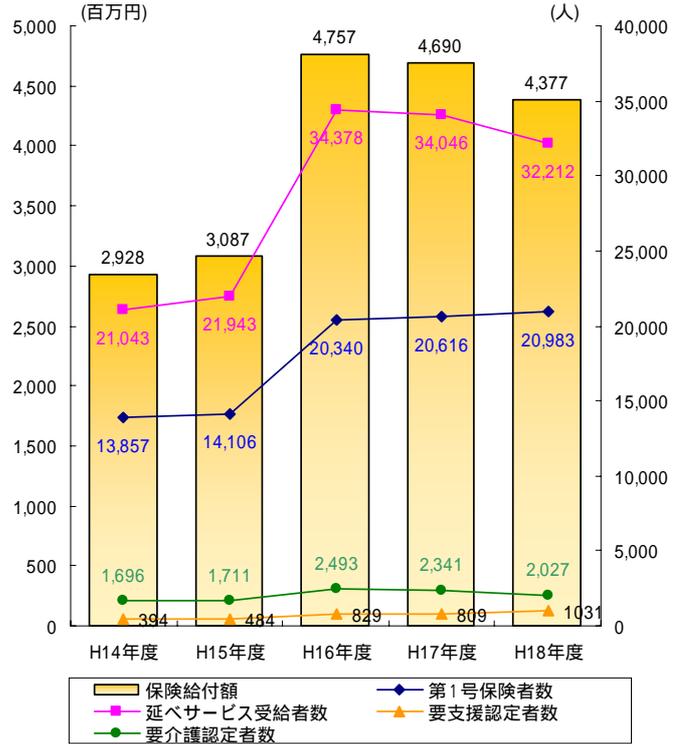
国民年金の給付状況（市民課）



老人保健医療の状況（高齢者福祉課）



介護保険の状況（介護保険課）



行政・議会

特別職等（H19.5.14現在）

	氏名	就任
市長	新貝正勝	平成15年11月17日
副市長	是永修治	平成19年5月14日
教育長	北山一彦	平成19年3月1日

公共施設の状況（H18年度公共施設状況調査）

市道	実延長	871,041m
	改良率	70.4%
農道	延長	368,794m
林道	延長	229,008m
都市公園	箇所数	22
	面積	331,046m <sup>2</sup>
市営住宅	戸数	1,439
漁港数		1
養護老人ホーム		1ヶ所
特別養護老人ホーム		1ヶ所
老人デイサービスセンター		6ヶ所
公民館		25ヶ所
市民会館等		3ヶ所
児童館		4ヶ所
隣保館		2ヶ所
図書館		5ヶ所
体育館		7ヶ所
陸上競技場		3ヶ所
病院		1ヶ所
診療所		3ヶ所

職員数（H19.4.1現在）

(単位:人)			
一般行政	特別行政	公営企業	計
589	245	289	1,123

議会（H19.5.11現在）

	氏名	就任
議長	村上 猛	平成19年5月11日
副議長	嶋澤司郎	平成19年5月11日

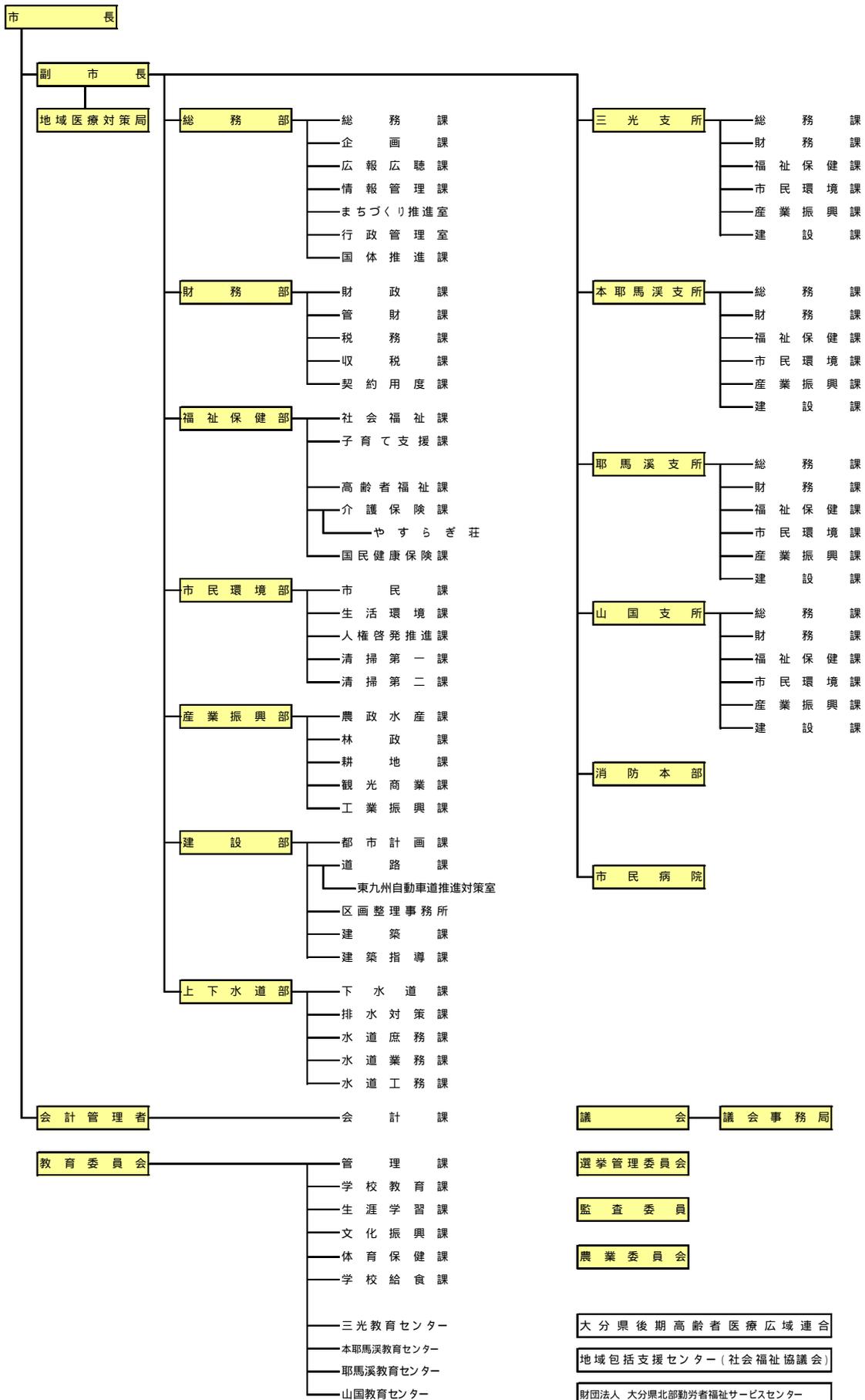
常任委員会の構成（H19.5.11現在）

(単位:人)				
総務消防	文教経済	施設	厚生	計
8	8	7	7	30

公の施設の状況（H20.1.1現在）

区分	施設数	うち指定管理者制度導入施設	代表的施設
スポーツ・レクリエーション施設	44	11	三光総合運動公園、禅海ふれあい広場、耶馬溪海洋センター、やすらぎの郷やまくに
産業関連施設	8	4	耶馬トピア、道の駅やまくに、耶馬溪交流プラザ施設
基盤施設	246	1	風の丘斎場、火葬場、三口浄水場、農業集落排水処理施設、クリーンプラザ、公園
文教施設	88	3	公民館、中津文化会館、複合文化施設コアやまくに、図書館、小中学校、幼稚園
医療・社会福祉施設	51	23	市民病院、診療所、保健センター、老人憩いの家、保育所、児童館、教育福祉センター
合計	437	42	

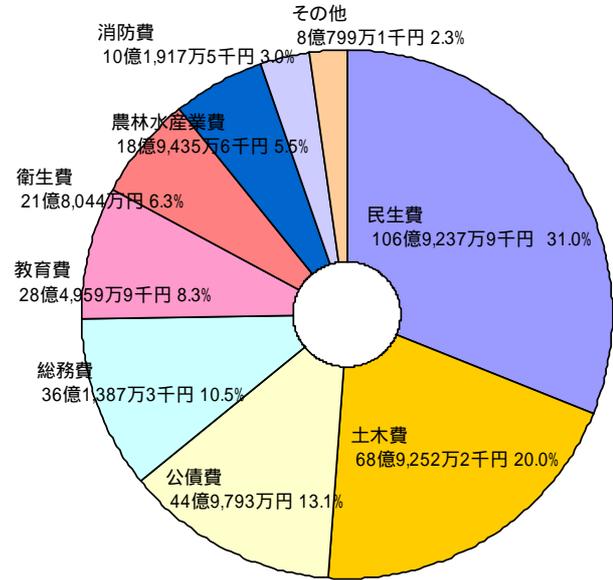
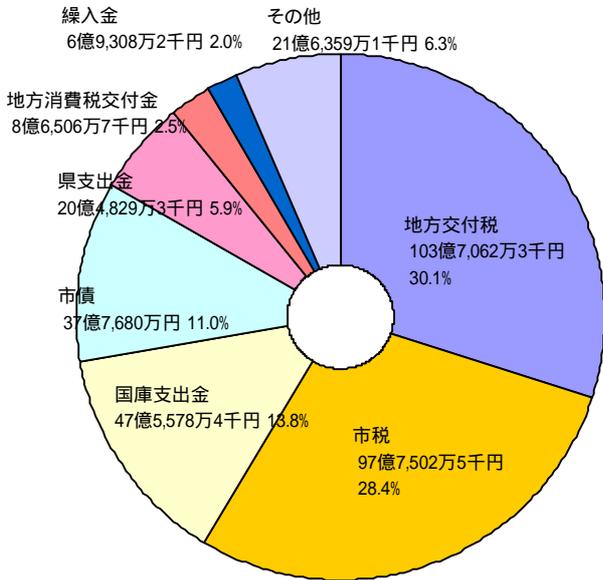
行政機構図 (H19.4.1 現在)



一般会計予算 (H19 年度当初)

歳入 344億4,826万5千円

歳出 344億4,826万5千円

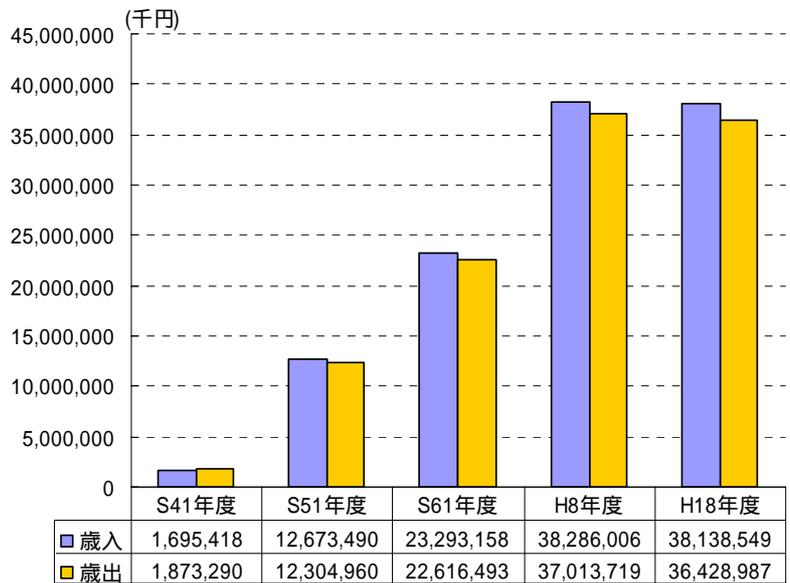


特別会計予算 (H19 年度当初)

(単位：千円)

国民健康保険事業特別会計 (事業勘定)	8,931,835
国民健康保険事業特別会計 (直診勘定)	186,341
住宅新築資金等貸付事業特別会計	72,621
公共下水道事業特別会計 (公共下水道事業)	2,468,072
公共下水道事業特別会計 (特定環境保全公共下水道事業)	411,397
駐車場事業特別会計	33,722
老人保健医療特別会計	9,472,615
農業集落排水事業特別会計	904,201
介護保険事業特別会計 (保険事業勘定)	5,276,377
介護保険事業特別会計 (介護サービス事業勘定)	375,565
中津駅周辺土地区画整理清算事業特別会計	10,877
簡易水道事業特別会計	231,235
小規模集合排水事業特別会計	4,671
サイクリングターミナル事業特別会計	9,256
書店事業特別会計	4,673
計	28,393,458

一般会計決算の推移

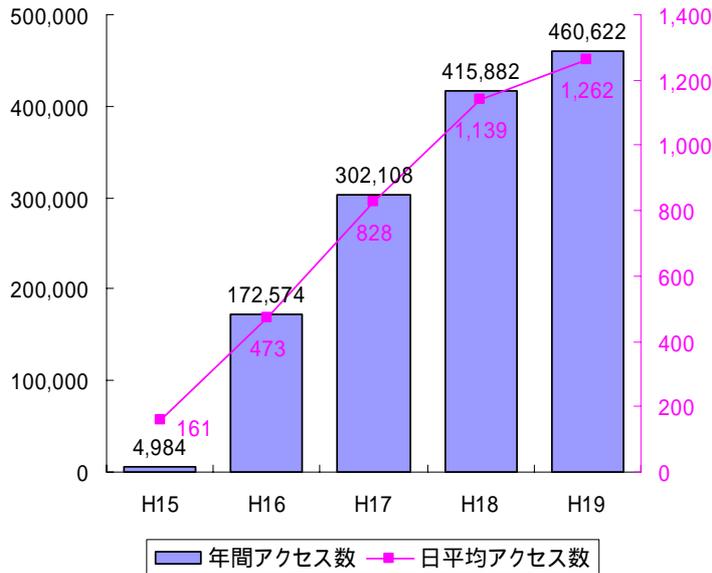


(注)S41 年度は旧中津市が赤字再建団体期間であったため歳出が歳入を上回る。



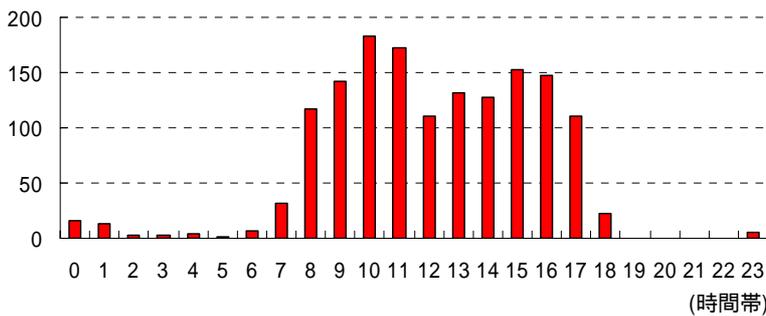
市ホームページのアクセス状況（情報管理課）

（個別ページアクセス集計）H18.2.20～



順位	項目	統計
1	入札関係情報	7.4%
2	中津市観光ページ	5.7%
3	中津市職員採用案内	4.4%
4	2006年耶馬溪紅葉情報	3.0%
5	三光・トピックス	2.9%
6	耶馬溪トピックス	2.8%
7	機構図・各課のしごと	2.7%
8	サイトマップ	2.7%
9	市長の執務室	2.7%
10	目的別INDEX	2.3%
11	WEB市報	2.3%
12	耶馬溪・観光ガイド	2.2%
13	中津市消防本部	2.1%
14	まちづくり	1.8%
15	申請書	1.8%
16	おまつりカレンダー	1.6%
17	行事予定表	1.5%
18	本耶馬溪・観光案内	1.4%
19	耶馬溪・温泉	1.3%
20	耶馬溪・アクセスマップ	1.2%
21	からあげマップ	1.2%
22	防犯・不審者情報	1.2%
23	耶馬溪・グルメ&物産	1.2%
24	お祭り写真館	1.2%
25	観光商業課	1.2%
26	三光・観光ガイド	1.1%
27	市民課	1.0%
28	防災情報	0.9%
29	山国・見る(観光)	0.9%
30	本耶馬溪フロク	0.9%

（訪問者のアクセス時間帯）



# 統計で見る私たちの暮らし

平成19年度版

## 人口密度



1km<sup>2</sup>あたり175.6人

## 世帯人口



1世帯あたり2.4人

## 転入



1日に9.5人

## 転出



1日に9.1人

## 出生



1日に2.2人

## 死亡



1日に2.5人

## 結婚



1日に1.2件

## 離婚



1日に0.4件

## 上水道



1日1人あたりに246ℓ

## 下水道



区域内水洗化率75.1%

## ごみ搬出量



1日あたり98t

## 医師



住民479人に1人

## 火災



6.7日に1件

## 犯罪



1日に3.4件

## 交通事故



1日に1.8件

## 救急



1日に8.6件

## 図書



住民1人に3.6冊

## 観光



1日あたり10,128人

## 市の予算



1人あたり399千円

## 市税



1人あたり113千円

# 市章



(昭和5年5月8日制定)

## 【由来】

中津城の周囲の地形が扇の形をしていたことから、別名扇城とも呼ばれていました。

本市章は、中津市の中の字をこれになぞらえ、扇形に配したもので、市民の協調を表現しています。

## 中津市役所

本庁	〒871-8501 大分県中津市豊田町 14 番地の 3 TEL 0979-22-1111 FAX 0979-24-7522
三光支所	〒871-0192 大分県中津市三光原口 644 番地 7 TEL 0979-43-2050 FAX 0979-43-2737
本耶馬溪支所	〒871-0295 大分県中津市本耶馬溪町曾木 1800 番地 TEL 0979-52-2211 FAX 0979-52-2427
耶馬溪支所	〒871-0405 大分県中津市耶馬溪町大字柿坂 138 番地 1 TEL 0979-54-3111 FAX 0979-54-2646
山国支所	〒871-0795 大分県中津市山国町守実 130 番地 TEL 0979-62-3111 FAX 0979-62-2590

発行 / 中津市総務部企画課企画統計係 平成 20 年 2 月

中津市ホームページURL <http://www.city-nakatsu.jp/>